

がれきに花を 咲かせようプロジェクト＊ since2011

活動通信

NO.36

2016.3.7

アニメ「みらいへの手紙

—この道の途中から—

企画：福島県 制作：福島 GAINAX

クリエイティブディレクター：箭内道彦

タイトルコール：松井愛梨（モデル・女優）

ストーリーテラー：ディーン・フジオカ（俳優）

■3通目の手紙 「がれきに花を咲かせよう」



公式サイトでご覧頂けます。制作下キュメンタリ
映像に保原高校での取材の様子が映っています。
★本編はYouTubeでも見れます★



1 話約2分のストーリーが10話分並ぶオムニバスアニメーションです。「3通目の手紙」として流れる「がれきに花を咲かせよう」は、PJ活動に参加することで成長していく保原高校生の姿が優しいタッチで描かれています。制作監督さんがとても丁寧にストーリーを練って制作して下さいました。他9話も全て実話をもとに制作されていますので、メッセージ性がとても強く、福島の私たちも考えさせられる作品であると思います。ぜひ見て欲しいアニメです。

【福島 GAINAX 空想とアートのミュージアム 福島さくら遊学舎】で企画展開催中！

会期＊2月16日(火)～3月31日(木)

「みらいへの手紙—この道の途中から—」関連のパネルや絵コンテ、原画など展示されています。アニメーションも上映しています。

★国見町仮置場装飾画、完成！



※他に6点あります

合計7枚の作品が、1枚幅3mの巨大絵画として仮置場の壁面を飾りました。場所は建設中の“道の駅”近くです。

＊披露式＊2月27日(日)



保原高校からは、花がれきやパネルを展示しています。



★伊達市仮置場絵画4作目、完成！ →→→→→



5枚のパネルをつなげると、縦182cm×横455cmのサイズになる絵画です。テーマは「夏」

→→→→→ 掲示セレモニー【2月23日（火）】



柱沢小学校近くの「四ツ橋地区仮置場」で、セレモニーが行われました。夏には周辺にひまわりの花が咲くそうです。住民の方に「やっと描いて貰えてよかった」と言われ、作品を待っていて下さったことに感激しました。みなさんも近くを通りかかった時に、ぜひ見て下さい！

■ 交流会 in 北幹線第二仮設住宅【2月20日（土）】



「撮りまーす」



色々なお話を聞けました



完成！記念撮影です



すごく美味しかったです♡

チェキの写真で自己紹介ボードを作るワークショップ交流を行いました。グループごとにお互いの写真を撮影し、相談しながら、素敵な作品を制作することができました。

関東地方のボランティアの方が私たちのために豚汁など作って下さったり、自治会長さんからケーキを頂いたり、素敵なサプライズもあり、楽しくて美味しい、笑顔溢れる交流会となりました。

こちらの仮設住宅は今、高齢の方がほとんどですが、お元気でいて欲しいと思います。

その他のお知らせ

■「庄司淵トンネル見守り絵画」

施工が完了。とてもきれいです！4月にはコンクリートに覆われ見えなくなります。



■「ふくしまゆう」の表紙を飾りました！ 2月26日（火）

の民友新聞・読売新聞折り込みです。



■東京オペラシティコンサートホールでのチャリティーコンサートで紹介展示を行います。3月13日（日）、大きなホールのステージに立ちます！



■「花がれき、校舎にかえる。」完了！

